

SAKU らいぶ 57号

図書館だより

平成27年新年度号

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館

[内容]

- ・本との出会い
- ・10分あったら図書館へ行こう
- ・SAKUらセレクト
- ・季を愛でる
- ・らいぶ Question
- ・図書館開館カレンダー

本との出会い

作新学院大学教授 図書館長 加藤憲明

市町村、公立学校などの図書館は、財政削減のため、本の購入が減っています。大学もその例に漏れません。確かに本の値段は高いと思います。最近、文庫本の値上がりが激しいように思われます。芥川賞や直木賞のベストセラー小説などと異なり、単行本でも、大学図書館に必要な研究書や翻訳書は、特にその値段は高いです。あらゆるジャンルの本を揃えるのは不可能です。ある程度、網羅的に本を揃えるのが現実的な選択です。

さまざまな本の全文がネット上に載っている昨今の状況には、驚かされます。ある本がネット上に掲載されると、その本を書店で買う人がいなくなるでしょう。電子書籍で購入する手もあります。映画やビデオも封切り前からネットで見られるのと同様です。便利であると同時に、「これでいいのか」と思ってしまいます。町の書店でも、大学の図書館でも、本を実際に手に取り、その本の表紙のデザイン、まえがき、奥付などを眺めて、本を選ぶ楽しみがなくなってしまうのが残念です。人の背中をそっと押してくれる大切な本や言葉との出会いが、書店や図書館にあることを忘れないで下さい。



10分あったら図書館へ行こう



新入生の皆さんご入学おめでとうございます。

キャンパスの北東にある通称シンデレラ階段を上ると、そこは作大図書館です。扉を開ければ流れるジャズやクラシックのメロディ。陽の当たる明るいアトリウムでは、先輩たちがお茶を飲みながら最近読んだ本について語り合っていることでしょう。

中に入ってみましょう。その広さに驚かされます。自然光を採り入れた柔らかな照明。窓際に並んだ学習机も大きいので、ゆったりと調べ物が出来ます。

蔵書は24万冊。カリキュラムに即して、経営・経済・心理学・教職課程・幼児教育などの専門書が取り揃っています。30種類の新聞、2000タイトルの雑誌と読み物も充実。視聴覚ブースでは本館所蔵のDVD・CDを利用することもできます。

ほんの少しでも時間ができたら図書館へ行ってみませんか。本を読んだり、レポートを書いたり、雑誌をながめたり、待ち合わせをしたり。

春の図書館ではきっとステキなことがあなたを待っています。

	図 書	紙 芝 居	雑誌のバックナンバー
学 部 生	5冊/2週間	5冊/3週間	5冊/1週間
卒業年次生	10冊/1ヶ月	5冊/1ヶ月	
大学院生	15冊/1ヶ月		
一般利用者	5冊/2週間		貸出はありません

SAKUらセレクト

～本学図書館にある珠玉の1冊を紹介します～

アイネクライネナハトムジーク

伊坂幸太郎 著 913.6/Is

この短編集のトップを飾る「アイネクライネ」は著者 伊坂幸太郎が、ミュージシャン 斉藤和義(知ってました? 栃木県出身ですよ。)のために書いた小説です。伊坂は以前から斉藤のファンで、十数年前のある日、彼の曲を聴いている時に会社を辞める気持ちになりました。それまではサラリーマンをしながら小説を書いていましたが、筆一本でやっていく決心がついたのです。そして、後にこの物語を元に斉藤和義の作った曲が「ベリーベリーストロング」です。

そんなエピソードのある「アイネクライネ」をはじめとして、六つの物語とも全編「出逢い」をテーマにしています。これまでの伊坂作品に見られたミステリー色は薄く、恋愛の物語、男女の柔らかな情感を描いています。細かく張り巡らされた伏線を楽しみながら読むのもいいでしょう。

最終話「ナハトムジーク」のボクシングの描写は圧巻です。

季を愛でる

桜かくし

図書課長 野中千秋

4月8日、宇都宮では季節外れの大雪だった。桜の時期に降る雪を新潟県では、「桜かくし」というそうだ。鈍色の空の下で、満開の桜の花が雪の冷たさに耐えている風景は、なんとも言えず幻想的で、妖艶であった。

願はくは花の下にて春死なむそのきさらぎの望月のころ 西行

あたらよ
可惜夜の桜かくしとなりけり

齊藤 美規



らいし Question



プロサッカー選手になるには 川端康生 著 より

366. 2/Na/120

大学を卒業してからプロになる道もあります。高卒選手と比べれば、(①) 年間をアマチュアで過ごす差は小さくありません。しかし、一方で大学での学生生活によって身につけた人間性や(②)は、プロサッカー選手としても立派な財産になります。言い換えれば、先に(③)入りした同級生に負けただけの何かを大学4年間で身につけなければならないということです。

図書館にある資料から出題します。答えはカウンターにある解答用紙に記入してください。全問正解で1ポイントです。今年度中に5ポイント集めた方には、記念品を贈呈します。



お知らせ

先生方や大学院生の研究論文や調査報告文をまとめた紀要『作大論集第5号』が発行されました。

作大論集は図書館で読むことができます。バックナンバーもあります。どうぞご覧ください。

図書館開館カレンダー 5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						



9:00~18:00



休館日



9:00~17:00

~~~~~ 発行・編集 ~~~~~  
作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館  
Tel 028-670-3651・3652  
Fax 028-670-3619  
E-mail [tosyo@sakushin-u.ac.jp](mailto:tosyo@sakushin-u.ac.jp)  
URL <http://www.sakushin-u.ac.jp/library/>

